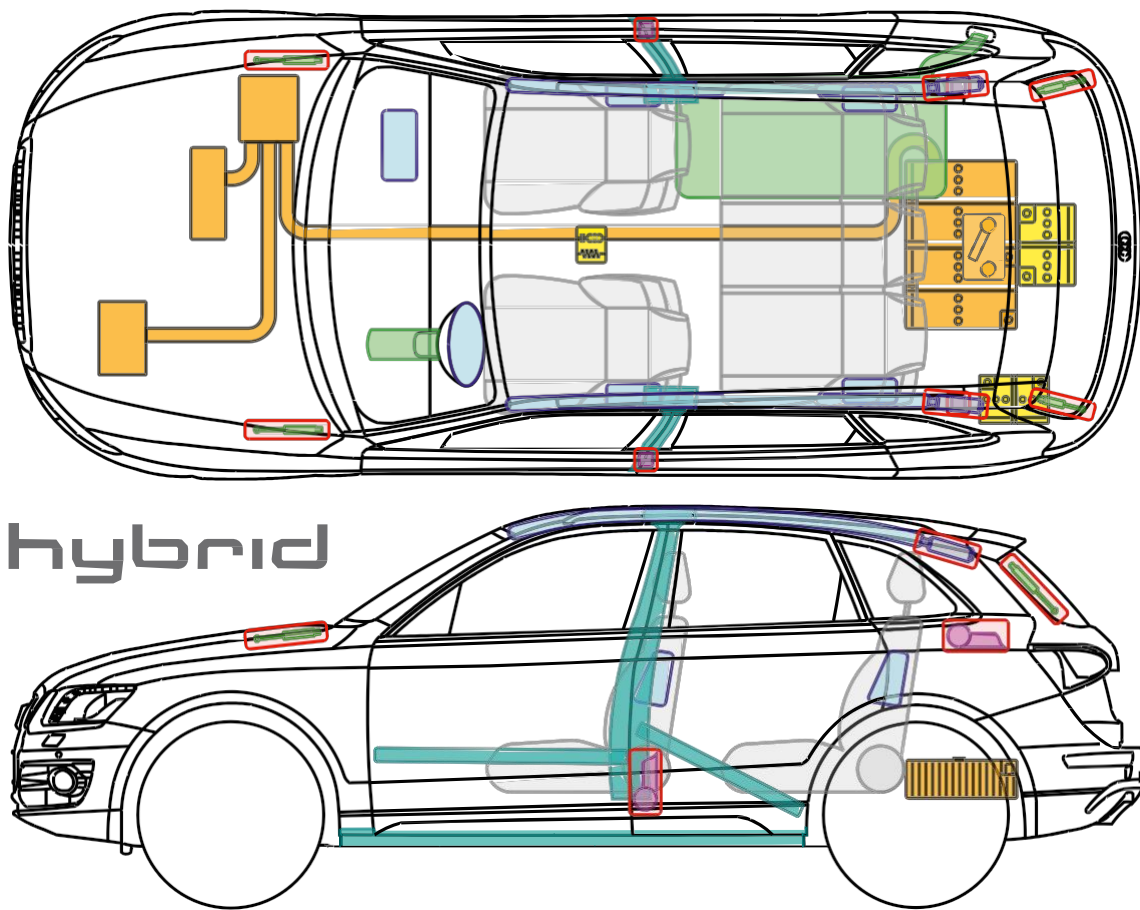




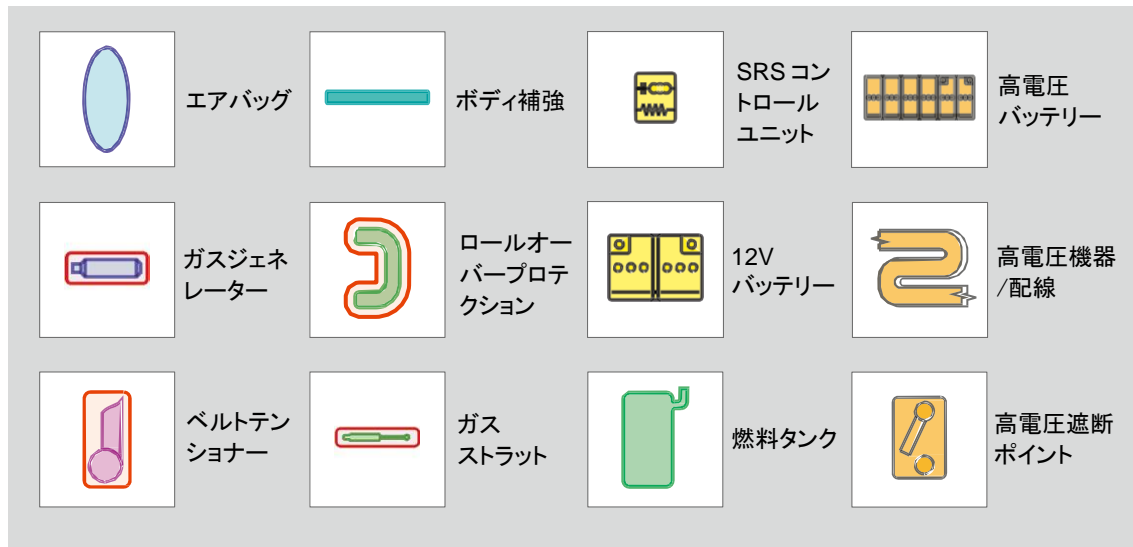
▶ Audi Q5 hybrid quattro 注: EU仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある

2011 - 2016



hybrid

システム配置図





▶ Audi Q5 hybrid quattro 注: EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある

2011 - 2016

識別特徴

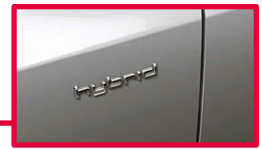
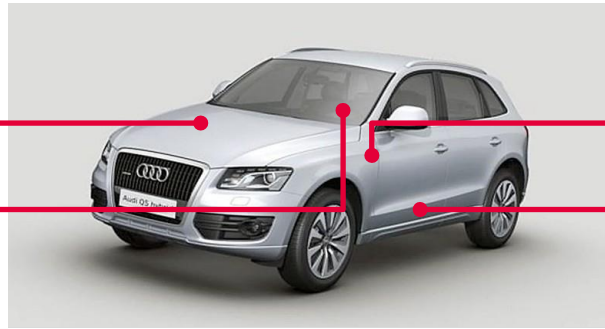
Audi Q5 hybrid quattro は、“hybrid” ロゴで識別することができます。



エンジンルーム



ダッシュパネルインサート



フロントフェンダー



ドアシルプレート

ヒント

! エアバッグが展開するような事故が発生すると、高電圧システムが遮断されます。

事故時にエアバッグが展開した場合/展開しなかった場合

- ギヤを P ポジションに入れ、パーキングブレーキをかける
- イグニッションスイッチをオフにする
- 必要に応じて、12V バッテリーのマイナス端子を外す

これとは別に、高電圧システムはメンテナンスコネクタで遮断することができます(ラゲージルームフロアのサービスフラップを開ける)。

手順 1: レバーを引く



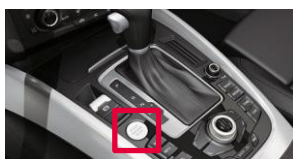
手順 2: レバーを起こし、メンテナンス コネクタを取り外す



イグニッションスイッチをオフにする



イグニッションスイッチがオンになっており、キーがイグニッションスイッチにある:
ブレーキペダルを踏まずにキーを押して、キーを抜く。



イグニッションスイッチがオンになっており、キーがイグニッションスイッチにない(スマートキーの場合):
ブレーキペダルを踏まずに START STOP ボタンを押す。
可能であれば、スマートキーを車両の電波到達範囲外(5m 以上離れたところ)に置く。

! 負傷の危険: ブレーキペダルを踏みながらキー/START STOP ボタンを押すと、エンジンが始動します。





▶ Audi Q5 hybrid quattro 注: EU 仕様のためハンドル位置等細部が異なる場合がある

2011 - 2016

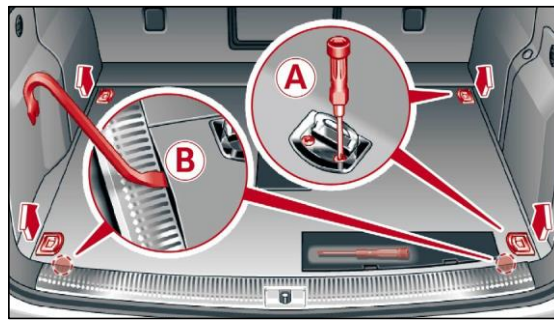
各 12V バッテリーのマイナス端子を外す

選択肢 A:

ツールキット内にあるスクリュードライバーでラゲージルームフロアの固定部(矢印)を緩めて、各 12V バッテリーからアースケーブル(右図)を外す。

選択肢 B:

指示された部分にパールを挿入してラゲージルームフロアを起し、各 12V バッテリーからアースケーブル(右図)を外す。



高電圧構成部品のラベル表示

高電圧バッテリーのラベル表示

高電圧構成部品のラベル表示



高電圧バッテリーのラベルはラゲージルームフロア下にあります。

高電圧バッテリーは、リチウムイオンバッテリーです。



すべての高電圧ケーブルおよび高電圧構成部品の絶縁被覆はオレンジ色です。高電圧システムから切り離したり、損傷させたりしないでください。

